

ザ・プラント株式会社 プレスリリース (2022年9月5日)

第11回 ザ・プラントセミナー 『特別コラボ無料ウェビナー』

前野隆司教授 × ザ・プラントが語る話題の幸福経営学 (ウェルビーイング)

「社員と社会を幸せにする働き方とは？」

2022年9月14日(水) 午後4:30からオンライン無料開催

幸福学研究の第一人者である慶應義塾大学大学院・前野隆司教授の講演と、従業員の90%が外国籍のザ・プラントが、なぜコミュニケーションとチームワークを活性できるのか、幸福度を高める事例を紹介！

大手企業向けシステム開発事業を行うザ・プラント株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：アナトール・ヴァリン)は、幸福学研究の第一人者である慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科の前野隆司教授をお招きし、特別コラボ無料ウェビナー「前野教授 × ザ・プラントが語る幸福経営学 ～社員と社会を幸せにする働き方とは?～」を、2022年9月14日(水)午後4:30よりオンラインで開催します。

■お申込先：

<https://t.co/quUzBiw8bo>

<締め切り：9月13日(火)・15:00>



第11回 ザ・プラントセミナー：特別コラボウェビナー

前野教授 × ザ・プラント
が語る幸福経営学

～社員と社会を幸せにする働き方とは!?～

2022.09.14 Wed 16:30-18:15

参加費無料 (Zoom)

前野 隆司

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授

The Plant

今回のウェビナーでは、日本における幸福学研究の第一人者である慶應義塾大学大学院の前野隆司教授より、「幸福学の重要性と、それを取り入れることによって成り立つ社員と社会を幸せにする働き方」について基調講演をしていただきます。また、日本の会社でありながら従業員の90%以上が外国籍であるザ・プラントが、2030年までに「日本一幸福な働く場所」にするという目標を掲げ、社員と会社双方の幸福感を高めるために取り組んだ斬新なワークスタイルの事例を、同社チーフ・ヒューマンリソース・オフィサー（最高人事責任者）で、日本GHCDコーチング協会認定講師・コーチとしても活躍している岡真喜子（Maki）がご紹介いたします。

企業や組織において従業員の幸福度が高い環境というのは、就業時間の長さではなく、従業員が自己肯定感を持ち、やりがいを感じ、人とよい対話ができる生産性の高い組織であることです。前野教授の調査では、幸福度の高い従業員は幸福度の低い従業員に比べて創造性、生産性、売上が高くなり、逆に欠勤率と離職率は低くなり、業務上の事故も少なくなる、という研究結果を発表しています。

コロナ禍を発端としたリモートワークの普及やキャリア採用の活発化などにより、昨今の組織の人材を取り巻く環境は大きく変化しており、従業員が「自分は幸福だ」と感じることができる環境を組織側がどう構築していくかが求められています。それが、幸福経営学が必要とされる所以です。

今回のセミナーは幸福経営学の視点から、風通しがよい持続可能な組織や企業にしていくための経営改善の知見を体系的に学ぶことができる内容になっています。自宅や勤務先等から自由にご参加いただけるウェビナー形式です。是非この機会に、職場の幸福についての学びを広げ、今後のワークスタイルのあり方に活かしていただくことを願っております。

<幸福学（ウェルビーイング）について>

■幸福学は、ウェルビーイング（英語名：Well-being）とも呼ばれます。1946年に世界保健機関（WHO）が設立されたときに誕生した言葉とされ、SDGsの目標3に明記されている「すべての人に健康と福祉を（Good Health and Well-Being）」—あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する」に該当しています。

■幸福学は心身の健康のみを意味するのではなく、私たちの心の感情として幸せを感じることができたり、社会的に良好かつ安定した状態を保ち、継続的に精神状態が満たされていることなど、幅広い意味における私たちのライフスタイルの状態を意味します。

■例えば組織においては、心身ともに幸福感に満たされた多様な人材が集まれば、よりポジティブかつ創造的なアイデアが集まり、イノベーションや生産性向上の可能性が広がります。また、組織の価値向上や人材の確保などにも繋がっていきます。このような好循環を構築していくためには幸福学への理解が重要であり、またその促進こそが私たちの社会や経済活動にとって、どれだけの好循環を生むことができるのかを示唆しています。

<本ウェビナーの特徴>

■昨今話題の「幸福学（ウェルビーイング）」について学ぶ

幸福学研究の第一人者である慶應義塾大学大学院・前野隆司教授の基調講演

■幸福学を実際に取り入れた働き方とコミュニケーション手法の事例について学ぶ

従業員の多くが外国籍で、コミュニケーションに課題を抱えていた企業の取り組み事例

■質疑応答セッション

社内コミュニケーションやワークスタイルで悩んでいる経営者、人事担当者、中間管理職でチーム作りにお悩みの方、自分の働き方について考えてみたい方などへ講師が直接アドバイス

<開催概要>

■名 称： 第11回 ザ・プラントセミナー

「前野教授 × ザ・プラントが語る幸福経営学（ウェルビーイング）」
～社員と社会を幸せにする働き方とは？～

■日 時： 2022年9月14日（水） / 午後4:30から午後6:15まで（1時間45分）

■形 式： 無料ウェビナー形式

■申込先： <https://t.co/quUzBiw8bo>

<締め切り：9月13日(火)・15:00>

*お申し込みをいただいた後、別途ウェビナー用のURLをご送付いたします。

- 内 容： ①前野隆司教授による幸福経営学（ウェルビーイング）の講義
～社員と社会を幸せにする働き方とは？～
②ザ・プラント株式会社による、幸福学の取り組み
③Q&A
- 登壇者： ①慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科
前野隆司教授
②ザ・プラント株式会社・チーフ・ヒューマンリソース・オフィサー
岡真喜子
- 主 催： ザ・プラント株式会社

<前野隆司教授・プロフィール>

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授。

1984年東京工業大学工学部機械工学科卒業、1986年東京工業大学理工学研究科機械工学専攻修士課程修了、同年キヤノン株式会社入社、1993年博士（工学）学位取得（東京工業大学）、1995年慶應義塾大学理工学部専任講師、同助教授、同教授を経て2008年よりSDM研究科教授。2011年4月から2019年9月までSDM研究科委員長。この間、1990年-1992年カリフォルニア大学バークレー校 Visiting Industrial Fellow、2001年ハーバード大学 Visiting Professor。

<岡真喜子 (Maki) ・プロフィール>

米国の大学にてホスピタリティ学を学び、卒業後はニューヨークにある最高級ホテルの一つ、グラマシーパークホテルに入社。現在はザ・プラント株式会社のチーフ・ヒューマンリソース・オフィサーを努める。人の心の在り方や人との関係性を引き出してくれる技術「問いの力」を用い、離職率が高いIT業界、かつ外国籍の従業員が90%以上という組織の離職者を0にした実績を持つ。また、日本GHCDコーチング協会認定講師・コーチとしても活躍中。「自分らしさを活かしながらリーダーシップを発揮し、成果が出せるチーム作り」は人気講座の一つである。

<ザ・プラント株式会社>

ザ・プラント株式会社 (The Plant Co. Ltd.) は 2005 年に設立された、EC プラットフォームや CMS の開発を手がけるグローバル Tech 職人集団です。

数多くの大手グローバル企業から高い評価を受ける一方、2030 年までにザ・プラントを「日本一幸福な働く場所にする」という目標を掲げ、従前の Tech 企業ではあまり考慮されてこなかった社員と会社双方の幸福感を高めるウェルビーイング第一主義を取り入れた組織作りを力を入れ注目を浴びています。HP: <https://the-plant.com/ja/>

<一般の方からのお問い合わせ>

ザ・プラント株式会社 (担当: 日原・コドニエ)

HP: <https://the-plant.com/ja/>

TEL: 03-6407-8067 / E-Mail: bizdev@theplant.jp

<報道関係者からのお問い合わせ>

ザ・プラント株式会社 広報代理 (株式会社室町屋・担当: 長岡)

TEL: 03-6435-8631 / E-Mail: info@muromachiya.co.jp

*ご記入いただきました個人情報は、今回のウェビナーの出席者管理・ご連絡のみに利用させていただきます。事務局以外の第三者への提供・預託は一切おこないません。